



# 令和7年度進路だより第3号

2026年(令和8年)3月

愛媛県立しげのぶ特別支援学校 進路課

今年度、15名の卒業生が本校を巣立ちます。高等部卒業後は、一般就労、福祉就労、生活介護、療養介護などの道へ進みます。学校生活で積み上げた経験とキャリアを生かし、それぞれの場所で活躍されることを心から願っています。

## 〈 高等部卒業生の主な進路先 〉

就労移行支援

フェローICT 道後ゆう

生活介護

アイル 子ども療育センター しげのぶ清流園 ていずい  
デイサービスセンター架夢～ぴーす～ てらす ピッコロ  
今治療護園

施設入所支援

福祉工房いだい清風園 東予希望の家 三恵ホーム

療養介護(入所)

子ども療育センター 愛媛医療センター



## 〈 愛<sup>え</sup>顔のえひめ特別支援学校技能検定 〉

今年度、愛顔のえひめ特別支援学校技能検定が8月と1月に生涯学習センターで行われました。本校からは情報サービス部門種目文字入力(Word)と文書作成(Excel)に加えて、1月の検定では今年度初めて接客サービス部門種目喫茶サービスを受検しました。日々検定に向けて一生懸命練習に取り組み、体調にも気を付けながら本番に臨みました。8月に第23回検定が行われ、それぞれが自分の目標に向かって懸命に取り組みました。1月の第24回検定では、情報サービス部門種目文書作成(Excel)において、高等部2年鎌田明咲さん、宮崎巧太さんが1級を取得しました。

～受検生徒より～



3年間受検してきましたが、自分の成長が目に見えて分かったので、うれしかったです。(高3)



今回は2種目受けました。文書(Excel)で1級を取ることができ、うれしかったです。(高2)

技能検定を通じて、普段にはない緊張を味わうことができました。上手いかないこともあったけど、良い経験になりました。次回も頑張りたいです。(高2)



## 〈 キャリアガイド教室報告 〉

本校では、社会で働いている人との関わりを通じて、社会の仕組みや働くことの意義を理解すること、社会の一員として自分の役割を果たし、貢献していこうという意欲と態度を育むことを目的とした「キャリアガイド教室」を各学部で実施しています。

今回は、2月の小学部、中学部の様子を御紹介します。

### 小学部1～6年 Ⅲ類型 「科学のおもしろ実験」

愛媛県総合科学博物館 専門学芸員係長 藤本 光章様



楽器や音が鳴る道具をたくさん用意して、一つずつ紹介していただきました。棒でこするとオルゴールが鳴るギターの紹介後、「誰か鳴らしてみたい人。」と聞かれると、多くの児童が手を挙げていました。こすると音楽が鳴って、とてもうれしそうに笑っていました。また、ペットボトル空気砲を使ったり、ペットボトルの後ろの風船を引っ張ってデコレーションボールを飛ばしたりして紙コップを倒しました。力加減や方向を変えて、紙コップをたくさん倒せるように工夫していました。たくさん触ったり聴いたりできて、とても有意義な時間になりました。

### 小学部3、4年 IV類型 「科学のおもしろ実験」

愛媛県総合科学博物館 専門学芸員係長 藤本 光章様

「音のおもしろさと空気砲であそぼう」というテーマで活動しました。身近にある道具や楽器を使って音遊びを楽しみました。巨大空気砲は「ボン」と大きな音の後、白い煙が一気に出てきて、だんだんリングになりました。

初めは音にびっくりしていましたが、何度も空気砲を打たれて、けむりが自分たちのそばを通り過ぎていく不思議さに気付きました。

空気砲の穴に注目したり、けむりを目で追ったり、天井を見上げたり、また風船リングに手を伸ばしたり、じっと眺めたり、笑顔を見せたり、それぞれが楽しんでいました。



### 中学部2学年 IV類型 「音楽で伝え合おう～ミュージック・ケア～」

松山ミュージック・ケア研究会 久保 知子様



始めは音楽に合わせて手や指に触れたり、体をタッピングしてもらったりしました。体の準備をしている間に少しずつ雰囲気にも慣れていきました。様々な曲に合わせて、楽器の演奏を行いました。「夢をかなえてドラえもん」に合わせて、鈴入りのビーズボールを鳴らしました。久保先生が鳴らしてくれる音を聞いて「この音好き！」と伝えたり、自分で振って楽器を鳴らそうとしたりしていました。音楽に合わせてロリポップドラムやオーシャンドラムの演奏。合図に合わせて皆で楽器を鳴らしたりして、とても楽しい活動になりました。